

大学祭 ボランティアセンター  
 学生コーディネーター企画  
 「Greenフォト2017の展示  
 オリピッククイズとハンド  
 スタンプアートの体験会」  
 2017/11/4・5



↑ 同窓会用に学生が作成したチラシ

そして、5月に行われた「Greenフォト2017」の展示写真を説明し、希望者には7月開催の「サマボラ2017！」で行った、オリピッククイズとハンドスタンプアートの体験をしていただきました。

学生が作成したチラシにもあるように、休憩をしながらお茶とお菓子を食べて、ゆっくりと話げできたようです。

当日は、高校生、本学のOBの方、地域の方など16名が訪れ、その他教職員の方々を含めると20名近くの方が立ち寄ってくださいました。

学生コーディネーター企画ということで、スケジュールからチラシ、展示及びスライドショーの作成、来客の対応まで全て自分たちで成し遂げることができ、大成功を収めたと思います。

～担当した学生の声～

- ・「大学生がボランティアに興味を持つことは良いことだ」等、応援やお褒めの言葉をいただいて嬉しかった。
  - ・OBの方々から社会福祉のお話を伺う機会に恵まれ勉強になった。
  - ・自分が参加したボランティア活動に興味を持ってくれて嬉しかった。
  - ・来客のない時間帯に事務室にあるチラシ等の情報を熟読することができ、新しい発見もあった。
  - ・Greenフォトの展示について、もっと時間をかけて工夫した展示をしたかった。
- というような喜びの声が多数でしたが、反省の声もありました。



首都大学東京の大学祭「第13回みやこ祭」にて、11月3日～4日の2日間で学生コーディネーター企画「Greenフォト2017の展示、オリピッククイズとハンドスタンプアートの体験会」を行いました。

今年度の活動報告の写真や学生作成のオリジナルポスターデータ等を学生がスライドショーにまとめて、スクリーンに投影しながら紹介をしました。

